

## 文化講演会を開催

今年度の文化講演会を、10月22日（木）に開催しました。本校OBで、滝沢市にある炎重工（株）代表取締役の古澤洋将氏を講師に迎え、「進路やキャリア構築を考える」という演題で70分間の講演を行っていただきました。古澤氏は、筑波大学を卒業後に、ロボットスーツで有名なサイバーダイニング（株）に入社されましたが、東日本大震災を機に「地元に戻って雇用を作りたい。田舎でも技術者が満足して働ける場を提供したい」との思いから地元に戻り、2016年に炎重工を設立されました。また現在、代表取締役としてご活躍の一方、筑波大学大学院博士後期課程に在学する現役学生としても研究に打ち込んでいらっしゃいます。高校時代から常に先を見据えて行動していることが、大学や企業での研究、その後の会社設立に繋がっているのだと思います。

古澤氏は、進路選択の際に、「時代が変化してもやっていける分野は何だろうか？」と、20年後の自分を考えた上で工学系を選択されたとのことでした。高校時代から先を見据えて行動されてきたことが、大学や企業での研究、その後の会社設立に活かされていると感じました。

講演では、現在炎重工が自社事業として注力している、生体群制御（魚群の動きを水中で制御して任意の方向に誘導できる技術）などについての説明がありました。また、アメリカや中国など、海外での活動についても画像や映像を多用しながら紹介していただきました。生徒たちが、本校卒業生が世界を舞台に活躍されていることを励みにして、「自分もやればできる！」という気持ちになり、今後の学習に一層熱心に取り組んでくれることを期待します。

